

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ごーでんえっぐ伏古		
○保護者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月19日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所内の広いフロアで伸び伸びと運動活動が出来ます。 ・年齢に沿った運動プログラムの提供やその時々で柔軟にプログラムの変更対応をしています。	・活動スペースが広いので、年代に分けた活動、全体での活動等、バリエーション豊かな活動への参加が出来ます。	・保護者様やお子さま自身がしたい運動や目指したい事をしっかり把握し、運動や活動に取り入れていきたいと思えます。
2	・季節のイベント、行事を盛り込み、子ども達が楽しく参加しながら清張出来るような活動プログラムを提供しています。	・月間予定表で事前にプログラムの確認を行い、お子さま自身が意欲的に参加、取り組みが出来るようにしています。	・自分で考えて自分自身で選んで決定していく力をつける事で、今後の生活していく中でも自己決定してすすんでいけるようにしたいです。
3	・様々な年代の子と関わる環境にあり、年下の面倒をみたり、年上には憧れを持ち、気持ちの面での成長が感じられます。	・職員が介入しすぎず、子ども達での相談、解決できることは任せ、自主性が育つような支援をしています。難しい場面では、職員が解決法を導きながら一緒に考えます。	・ご家庭ではみられない一面や成長をより詳しくお伝えしていく事で、外での頑張りや様子がわかるようにしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への療育以外の部分、職員の体制やマニュアル等について不明とあげられる方が数名いらっしゃったので発信不足と思われる。	防災など、直接関わりがある事柄から、どんなことをしているのか、内容、様子などもっと具体的にお知らせしていく必要がありました。	保護者様へは、直接お会いした際に具体的に伝える、SNSで発信していくなどして周知していく必要があります。
2	地域との交流会や保護者同士の交流会の企画、提供の機会が不足しています。	療育内容や支援に重点を置いている為、地域支援・地域連携に対する情報収集や取り組みが不足しています。	保護者交流会については、ご家庭からのニーズの把握から始め、実施についての検討を行います。
3			